

2 学 期	G 単元「武道」 【知識及び技能】 自己や仲間の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、伝統的な考え方、技の名称や見取り稽古の仕方、体力の高め方、課題解決の方法、試合の仕方などを理解すること。 【思考力・判断力・表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に取り組むとともに、相手を尊重し、礼法などの伝統的な行動の仕方を大切にしようとするこ と、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするこ となどや、健康・安全を確保すること。	「剣道」	【知識・技能】 ・伝統的な考え方とは、対戦相手は「道」を追求する大切な仲間であること。 ・武道の種目によって必要な体力要素があり、その種目の技能に関連させながら体力を高めることができること。 【思考・判断・表現】 ・見取り稽古などから、自己や仲間の動きを分析して、良い点や修正点を指摘すること。 ・体力や技能の程度、性別等の違いを超えて、仲間とともに武道を楽しむための調整の仕方を見付けること。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・武道の学習に主体的に取り組もうとすること。 ・相手を尊重し、礼法などの伝統的な行動の仕方を大切にしようとするこ と。 ・危険の予測をしながら回避行動をとるなど、健康・安全を確保すること。		○	○	○	
	D単元「水泳」 【知識及び技能】 記録の向上や競争及び自己や仲間の課題を解決するなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法競技会の仕方などを理解するとともに、自己に適した泳法の効率を高めて泳ぐ。 【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 水泳に主体的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとするこ と、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするこ となどや、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全を確保すること。	「クロール」 「平泳ぎ」	【知識・技能】 ・各種目の技能の名称があり、それぞれの技術には、効率的に泳ぐポイントがあることを理解している。 ・「クロール」：水面上の腕は、ローリングの動きに合わせてリラックスして前方へ動かすことができる。 「平泳ぎ」：適切な「プル・呼吸・キック・グライド・ストローク」で大きく進むことができる。 「背泳ぎ」：手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすること。 【思考・判断・表現】 ・選択した泳法について、自己や仲間の動きを分析して、良い点や修正点を指摘すること。 ・課題解決の過程を踏まえて、自己や仲間の新たな課題を発見すること。 ・練習などの場面で、自己や仲間の危険を回避するための活動の仕方を提案すること。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。 ・水泳の事故防止の心得を遵守し、危険の予測をしながら回避行動をとるなど、健康・安全を確保すること。		○	○	○	
	A 単元「体づくり運動」 【知識及び技能】 体を動かす楽しさや心地よさを味わい、運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解するとともに、健康の保持増進や体力の向上を目指し、目的に適した運動の計画を立て取り組める力を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 自主的に取り組むとともに、互いの助け合いを教え合おうとすることと、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとするこ と、話し合いに貢献しようとするこ となどや、健康・安全を確保する態度を養う。	「縄跳び」 ・短縄跳び ・学習カード活用	【知識・技能】 ・定期的・計画的に運動を継続することは、心身の健康、健康や体力の保持増進につながる意義があることを理解している。 ・のびのびとした動作で用具などを用いた運動を行うことを通して、気持ちいた関わりたりすることができる。 【思考・判断・表現】 ・ねらいや体力の程度を踏まえ、自己や仲間の課題に応じた強度、時間、回数、頻度を設定している。 ・課題を解決するために仲間と話し合う場面で、合意形成するための関わり方を見つけ、仲間に伝えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとしている。 ・仲間の課題を伝え合うなど、互いに助け合い教え合おうとしている。		○	○	○	
	B 単元「球技」 【知識及び技能】 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。 【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとするこ と、合意形成に貢献しようとするこ と、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとするこ と、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保すること。	【選択種目】 「バレーボール」 「アルティメット」 「バドミントン」 「ハンドボール」 学習カード活用	【知識・技能】 ・技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解している。 ・「ゴール型」：状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防をすることができる。 ・「ネット型」：状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空間を作り出すなどの攻防をすることができる。 【思考・判断・表現】 ・選択した運動について、チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘すること。 ・課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見すること。 ・練習やゲームの場面で、チームや自己の危険を回避するための活動の仕方を提案すること。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・フェアなプレイを大切にしようとするこ と。 ・作戦などを話し合う場面で、合意形成に貢献しようとするこ と。 ・一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとするこ と。		○	○	○	

